〔生活衛生情報管理システム構築業務　提案競技〕評価項目配点表

評価項目			評価の視点	配点
技術点	1 提案概要		本事業の背景や目的を理解し、本市の想定する改善すべき問題点の解決を期待できる提案となっているか。	30
	2 機能要件			
		(1)操作性	届出情報の入力等において、本市職員の負荷を軽減する機能が備わっているか。	10
			入力ミス等に対するエラー表示など、正確な台帳作成に資する機能が備わっているか。	10
		(2)データ管理	受付時からデータを登録でき、現地調査、起案、決裁など段階毎で管理できるなど適切な情報管理が可能となる機能が備わっているか。	10
			届出情報のほか、図面や設備に関する資料、監視記録等を一括してシステム上で管理できるか。	10
			同一施設の他法令情報を関連付けて、同時にデータ閲覧することができるか。	10
		(3)データ抽出・統計データの作成	衛生行政報告例やその他の統計資料の作成、公文書公開請求への対応において、職員の業務負荷を軽減する機能が備わっているか。	10
			任意の条件（名称、期間、全市集計済や各区等）でのデータ抽出など柔軟な操作が可能か。	10
	3 非機能要件			
		継続性	システム構成の冗長化により、特定箇所に故障が発生した場合に業務への影響が局所化される仕組みとなっているか。	10
		システム構成	構成内容とスペックとその根拠は、具体的、かつ、本市の業務内容を踏まえた内容となっているか。	10
		セキュリティ	利用者毎のアクセス管理、データの秘匿、ログ対応は適切な内容となっているか。	10
		バックアップ	障害発生防止策や障害発生時のデータ損失防止策は適切な内容となっているか。	10
	4 業務委託要件			
		(1) 開発方法	開発・テストにおける確実な動作を実現する取組み、移行を確実に推進する方法がとられているか。	10
		(2) プロジェクト管理	進捗管理、課題管理、リスク管理、品質管理等の手法が確立されているか。	10
		(3)システム・データ移行	現行システムとの調整を円滑に進めるための提案、本市の負荷軽減につながる効果的な提案がなされているか。	10
		(4) 本番環境への移行	本番稼働に際して、システム切替作業は十分か。	10
		(5) 研修、マニュアル等	マニュアル、研修の実施方法及び体制は具体的かつ効果的に提案されているか。	10
	5 関係法令等の遵守等			
		(1) 関係法令等の遵守	環境衛生監視業務に関する法令等に基づいたシステムとなっているか。	5
		(2) 法制度改正への対応	法制度の改正について、機能追加など適切な対応が提案されているか。	5
	4 スケジュール・運営体制		運用開始に向けた具体的なスケジュールが立案され、円滑に開発が推進される実施体制・運営となっているか。	10
	5 追加提案		事業者独自の効果的な取組みについて提案がなされているか。	5
	6 業務実績		本事業の円滑かつ効果的な実施への寄与が期待できるか。	20
	7 その他		提案者（共同提案の場合は構成員を含む。）に市内企業が参画する等、本市経済の活性化への寄与が期待できるか。	5
			本市における実現可能性が高い提案となっているか。	10
価格点	1 見積書		提案された経費は詳細かつ具体的な積算となっており、価格設定は適切か。	20
	2 ランニングコスト		運用開始後の保守費用と内容は適切な設定となっているか。	10
合計				250